CAT EYE
メタルハライド超強力自転車用 ライティングシステム
スタジアムライト
HL-NC300
取扱説明書

CE

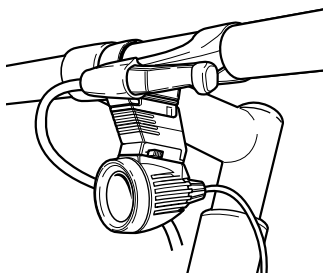
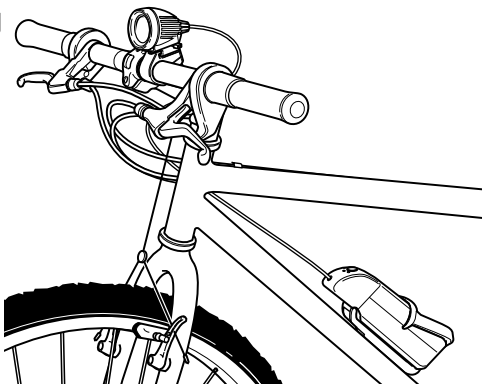
Design Pat. Pending

Printed in Japan NCM30J-961114 0688498 3

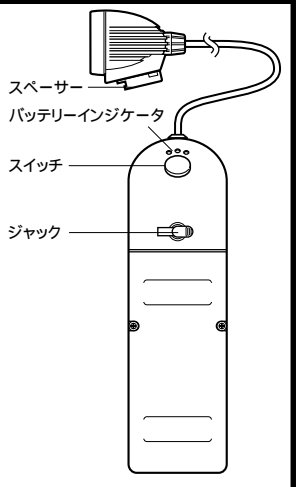
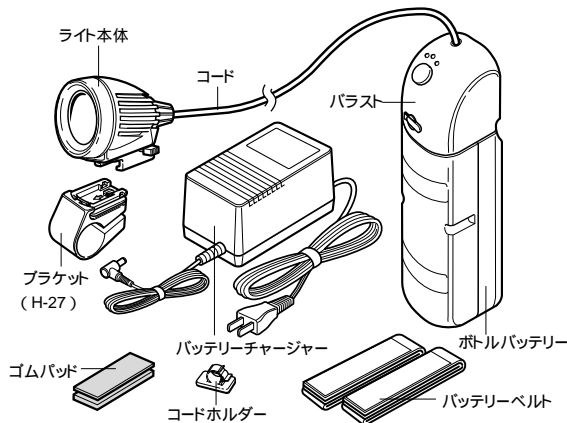
はじめに

ご使用の前にこの説明書を最後まで全部お読みください

このたびはキャットアイ スタジアムライトHL-NC300をお買い上げいただきありがとうございます。このライトは、夜間の自転車走行用ライトとして要求される圧倒的な明るさを強力なメタルハライド技術で実現した超強力ライティングシステムで、スポーツアリーナで使われているライトと同じものです。12ボルトのハイパワーシステムで家庭用電源を用いて充電することで繰り返し使用出来ます。安全に正しくご使用いただくためにご使用の前に必ずこの説明書を最後まで良くお読みください。なおこの説明書は後々の為に、保証書と共に大切に保管願います。

装着例

オプションのロングスペーサーを使い、バーの下部に装着した場合

各部の名称

本器は、下記のパーツで構成されています。ご確認ください。

正しくご使用いただくために（必ずお読みください）

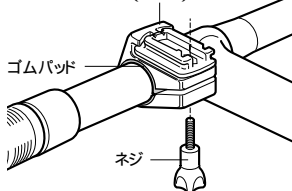
警告

- 点灯中、及び消灯後はライト本体は非常に高温になり火傷しますので、冷めるまで手を触れないでください。
- 点灯中のライトを直視し続けないでください。視力障害を起こす場合があります。
- スタジアムライトのバッテリーは12ボルトです。このライトを改造したりバッテリーを他のライトと共用したりしないでください。
- 公道でのご使用はお控えください。
  自動車用ハロゲンバルブの明るさに相当し、角度調整によっては非常に危険です。やむおえず使用する場合は対向車が眩惑を起こさないようライトの角度を大きく下向きに調整することを厳守してください。
- ライト本体やコード、ボトルバッテリーが破損した場合は使用しないでください。始動時に高電圧が流れるので危険です。
- ボトルバッテリーの端子、バッテリーチャージャーのプラグはショートさせないでください。バッテリーの発熱による火災や機器破損のおそれがあります。
- 寿命が尽きたボトルバッテリーは、安全で適切な方法で処分してください。
- 幼児の手の届くところには置かないでください。

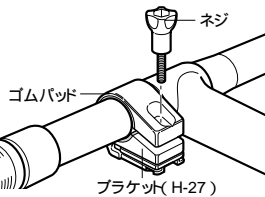
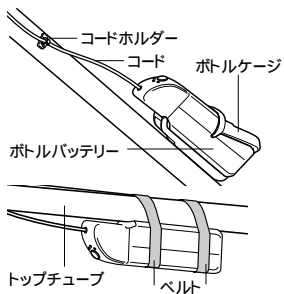
注意

- ライト本体、バッテリーは雨中での使用に耐えるように防水構造となっていますが、水中では使用できません。故意に水に浸けないでください。
- 電球やヒューズ等の部品交換以外の目的では分解しないでください。
- ニッカド電池を使用するライトの特性としてバッテリーがなくなるとき、急激に暗くなります。暗闇走行中は非常に危険ですので別のライトを用意してください。
- メタルハライド球は素手で触らないでください。点灯したとき手の油分で破損します。
- 反射鏡内面は触れたり、拭いたりしないでください。性能が低下します。
- バラストには繊細な部品が内蔵されています。通常の使用以外の過激な衝撃は故障の原因となるので避けてください。
- バッテリーチャージャーは充電終了後、必ずコンセントから抜いてください。
- ボトルバッテリーは他の機器には使用しないでください。
- 24時間以上の充電は決してしないでください。バッテリー破損の原因となります。
- 長期間放置しておくとニッカド電池の自己放電により電圧が低下します。ご使用の前に充電を行ってください。
- バッテリーインジケータの赤色が点灯したら充電してください。なおインジケータはあくまでも目安としてお使いください。
- 過放電（点灯しなくなった状態で、スイッチをオンのまま長時間放置すること）はバッテリーの寿命を縮めます。
- 本体や付属部品が泥等で汚れたときは、薄い中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭いた後、空拭きします。シンナー、ベンジン、アルコール等は表面を傷めますので使用しないでください。

ハンドルバー上部に装着の時

ハンドルバー下部に装着の時

ブラケットの取付け

ハンドルバーの上部、下部どちらでも装着できます。（下部に装着する時、自転車によってワイヤー類が当たることがあります。この場合は別売のロングスペーサーを使用してください）

1. 上部、下部ともネジが後方になるようにゴムパットと共にブラケット（H-27）をハンドルにはめます。ハンドルバーに合わせはさみこむゴムパッドの厚さや重ね方で調節し、ネジを仮止めしてください。
2. ネジを締め込む前におおまかに角度調節と位置調節を行ってください。
   （お使いの前に「使用方法の照射角度」の説明に従って慎重に調整します）
3. ネジをしっかりと締め込み確実に固定してください。
   （手で完全に固定できないときはドライバーを使用し増し締めします）

自転車への装着

ボトルバッテリーをボトルケージに、ライト本体をブラケットに装着したあと、コードホルダーでフレームの適当な位置にコードを固定します。

ボトルバッテリーの着脱

ボトルバッテリーを自転車のボトルケージに差し込みます。

＊ ボトルケージがない場合ボトルバッテリーは自転車のトップチューブに図のようにベルトで直接固定することができます。ベルトを強く引っ張り、ガタツキがないようしっかりと固定してください。

⚠注意 トップチューブにアウターのないワイヤーが通っている場合は、ベルトがワイヤーを押さえないようワイヤーの下側を通してください。

ライト本体の着脱

⚠警告 火傷のおそれがありますのでライト着脱は冷めてから行ってください。

1. ライト本体を後方からスライドさせて、ブラケットにカチッと音がするまで差し込みます。
2. 外すときはレバーを押し込みながらライト本体を後方へ引き抜いてください。

別売のロングスペーサー（H-27 LS）を使用する場合

1. ライト本体底面のネジをゆるめてスペーサーの向きを前後逆向きにし、しっかりと固定します。
2. ロングスペーサーをライト後方からカチッと音がするまで差し込みます。
3. 自転車への着脱はロングスペーサーごと行います。

使用方法

点灯／消灯

- バラストの黄色いボタンを押すと点灯または消灯します。
- スイッチをオンにしてから100％の明るさになるまで30秒ほどかかります。

⚠注意 オンにしてもインジケータしか点灯しないときは、いったんスイッチを切り、10秒以上待ってから再度スイッチを押してください。
消灯して再度点灯するときも10秒以上間隔をあけてください。

⚠注意 オンにしても何も点灯しないときは、充電が必要です。

バッテリーインジケータ

バッテリーインジケータでバッテリーの残量をおおまかに知ることができます。

- 緑色点灯 --- 約1/3以上入っています。（通常の状態）
- 黄色点灯 --- バッテリー残量が約1/3以下です。
- 赤色点灯 --- 残量がわずかです。ライトを消し充電を行ってください。

⚠注意 インジケーターは使用状況によって多少変化しますので、あくまで目安としてください。

照射角度についての注意

夜間に平坦な場所でライトを点灯させ、上下角度を調整します。また左右方向に10度づつ調整できます。調整はブラケットのネジを少し緩めて行います。

⚠警告 このライトは明るさが強力なうえ、配光も拡散する特性があります。万一公道で使用する場合は、対向車（者）が眩惑を起こさないようライトの角度を大きく下向きに調整することを厳守してください。

充電の仕方

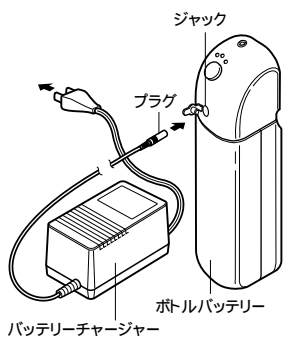
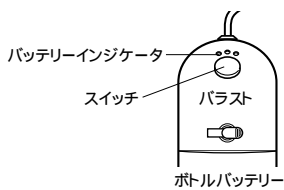
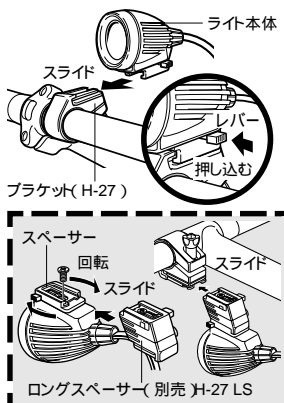
充電は必ず専用バッテリーチャージャーを使用し、家庭用電源で行ってください。

1. バッテリーチャージャーのプラグをバラスト側面にあるジャックに接続してください。
2. バッテリーチャージャーは、家庭用コンセントに差し込んでください。

補足 残量0からの標準充電時間は8時間です。（充電時間はバッテリーの使用量により変わります。）

⚠注意 ボトルバッテリーは必ず図のように立てて充電してください。

⚠注意 バッテリーインジケータは充電の目安とはなりません。

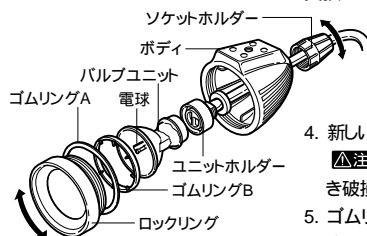
⚠注意 24時間以上の長時間充電を行うと、バッテリーの寿命を縮めますので充分注意してください。

補足 バラストのジャックにプラグを接続するとスイッチがオンでも点灯しません。

3. 充電完了後バッテリーチャージャーをコンセントから外し、プラグを抜いてゴムキャップをしっかりとかぶせます。

⚠注意 充電が終わったらバッテリーチャージャーは必ずコンセントから外してください。

補足 ボトルバッテリーの能力をフルに発揮させるために、充電を始める前にライトが点灯しなくなるまでバッテリーを使い切る事をお薦めします。
正しい充電をしても点灯時間が著しく低下してきた場合は、バッテリーの寿命が尽きたと考えられますので、新しいボトルバッテリーとお取り替えください。

バルブユニットの交換

バルブユニットを取り換えるときは、必ずスイッチがオフの状態で行います。また消灯後は、ボデー、電球等が非常に高温で火傷しますので冷たくなってから交換してください。

1. ライト後部のソケットホルダーを反時計回りに回して外します。
2. ライト前部のロックリングを反時計回りに回して外します。
3. バルブユニットをランプボディから引き抜き、ユニットホルダーから外します。
4. 新しいバルブユニットをユニットホルダーに差し込みランプボディに収めます。

⚠注意 バルブユニットの電球は直接素手で触れないでください。点灯したとき破損します。また反射鏡内面は触れたり拭いたりすると性能が低下します。

5. ゴムリングABがきちんとはまっているか確認し、ロックリングをねじ込み、固定します。
6. ソケットホルダーをねじ込み固定します。

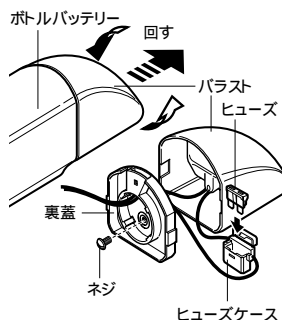
ヒューズの交換

回路に異常が発生した場合、ヒューズが安全装置として切れます。回路の異常を取り除いてから新しいブレード型ヒューズ（5A）と交換します。

1. ボトルバッテリーからバラストを矢印の方向に回し、外します。
2. バラスト底面のネジをゆるめ、底蓋を外します。
3. バラスト内部のヒューズケースを開け、ブレード型ヒューズ（5A）を交換します。

⚠注意 バッテリーの端子はショートさせないでください。

4. もと通りにボトルバッテリーにバラストを組みつけます。

⚠注意 交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、修理を依頼してください。

コードの交換

コードが断線した場合は断線個所で補修せずに、システムコードセットと交換してください。交換の手順はコードセット付属の説明書をご覧ください。

仕様

使用電球：	21W形　メタルハライド球
使用電池：	ボトルバッテリー／12V - 2200mAH:　ニッカド電池
充電器：	専用バッテリーチャージャー　12V J型
照射時間：	約1.5時間（連続点灯時）
充電時間：	約8時間
使用温度範囲：	充電：0。C〜40。C　点灯：-15。C〜45。C
繰り返し充放電回数：	最低500回（定格容量の50％の容量低下まで）

＊ 仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

製品保証について

１年保証　本体／バラスト／バッテリーチャージャーのみ
（バルブユニット、電池の劣化は除く）

正常な使用状態で万一故障した場合は無料で修理いたします。保証書にお名前・ご住所・ご購入日・故障状況をご記入の上、製品と共に当社宛て直接お送りください。お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、当社より郵送にてお届けさせていただきます。

［宛先］　株式会社キャットアイ　製品サービス課
〒546　大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号
TEL: (06) 6719-6863　FAX:(06) 6719-6033

＊アクセサリーパーツを別途販売しておりますのでご利用ください。